

令和3年度（2021年度）

知床国立公園カムイワッカ地区自動車利用適正化対策連絡協議会 議事概要

1. 日 時：令和3年6月10日（木）13：30～15：00
2. 場 所：Web 会議室（webEX）
3. 議 事：（1）2020年度 自動車利用適正化対策実施結果について
（2）2020年度 収支決算報告及び会計監査報告について
（3）規約等の一部改正について
（4）2021年度 実施計画及び収支予算案について
（5）その他
4. 参加者：出席者名簿を参照

開 会 環境省 渡邊

挨 拶 斜里町 南出（会長代理）

議 事

（1）2020年度自動車利用適正化対策実施結果について

○資料1（実施結果） ー北海道・吉澤より説明

◇質疑応答

- ・質疑なしで了承。

（2）2020年度収支決算報告及び会計監査報告について

○資料2-1（収支決算報告書） ー斜里町・吉田より説明

- ・予算額（A）について、前回会議後に改めて了承をとった環境省補助金の配布が確定した後の額で記載している。また、分担金「▲1,500 千円」については全体の収支予算の決算見込みを踏まえ、町からの負担金を減額し払い戻しを行った。

○資料2-2（会計監査報告書） ー自然公園財団・向山より説明

◇質疑応答

- ・質疑なしで了承。

（3）規約等の一部改正について

○資料3-1、3-2（規約等改正案、新旧対照表） ー環境省・山田より説明

- ・今年度より、カムイワッカの滝以奥の利用に関する試行事業が追加されるため、名称と取り扱い事業を追加した。名称について「自動車」を削除。第3条に湯の滝に関わる事業を行うことを追記。また、本事業実施に関わる「斜里町商工観光課」を事務局として明記。軽微なところで、句読点などの標記を整理した。
- ・これに関連し、協議会メンバーへオブザーバーとして知床ガイド協議会と林野庁（森林生態系保全センター）を追加した。

◇質疑応答

- ・名称について、当協議会は実行組織であり事業実施のなかで連絡調整もすることから、「連絡」の文言も不要ではないか（知床財団・高橋）
- 指摘のように修正したものを確定とする。よろしいか。（環境省・渡邊）
- 一同承認。

(4) 2021 年度実施計画及び収支予算案について

○資料 4-1（実施計画 マイカー規制対策、湯の滝事業）－北海道・吉澤、斜里町・河井より説明

- ・マイカー規制に関する事業について、5月の規制を伴わないバスの運行と今後の計画策定を目指した調査研究事業が新たな要素となる。
- ・湯の滝試行事業について、実施主体は主に町と観光協会であるが、本協議会には主に会計運用の面を担っていただくこととなる。
- ・試行事業 A については 6/20 からの開始を予定していたが、緊急事態宣言により、現行では 7 月 1 日開始を予定している。

○資料 4-2（収支予算案 マイカー規制対策、湯の滝事業）－斜里町・吉田、岩渕より説明

- ・マイカー規制に関する予算について、5月に実施した交通規制を伴わない形式での路線バス増便、8月シャトルバス運行3日間増などに伴い昨年度決算比で約 4,700 千円の増額とした。
- ・湯の滝試行事業について、5,000 千円の予算規模とした。

◇質疑応答

- ・今年度の借入金の借り入れ予定額と予定期間はどの程度か。（斜里バス・井南）
- 予算も増加しているため、今年度は 10,000 千円程度を予定している。期間は 8 月から 2 月くらいになる見込みである。（斜里町・吉田）
- ・湯の滝事業について、参加者の保険料の扱いはどうなっているか（北海道・亀崎）
- 試行事業 A はガイドに保険加入を要件としているため、各ガイドでの対応となる。試行事業 B については、今後詳細検討予定であるが協議会の予算から保険料を支出する予定はない。（斜里町・河井）

(4) その他（ルシャ側の河川改修工事についての情報提供）

○参考資料 3（ルシャ川の治山工事概要）－環境省・山田より説明

- ・大型トラックによるコンクリート片搬出作業について、前年と同じく、今年度も 8 月のシャトルバスの運行時期と合わせ、バスの後ろを追走する形で実施する予定。

以 上